

## 深川養鶏傘下の防疫強化巡回

### 深川養鶏農業協同組合傘下の防疫強化巡回を実施しています

分類：新着ニュース, 農業

登録日：平成 29 年 2 月 28 日 | 下関農林事務所畜産部(西部家保)

平成 28 年 11 月以降、全国各地で高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)が発生しており、養鶏農場では 7 県 10 件、野鳥では 21 県 213 件に及んでいます(H29.2.27 時点)。山口県でも 1 月 9 日に山口市内において死亡した野鳥からウイルスが検出され、養鶏農場への感染拡大が懸念されています。特に養鶏を基幹産業とする長門市は平成 26 年 12 月に発生を経験したこともあり、農場の衛生管理の監視強化が必要とされています。

これを受け、西部家畜保健衛生所では長門市の養鶏農協と連携して、HPAI の発生が特に懸念される 12~3 月にかけて、同農協傘下の全 40 農場を対象とした巡回指導を継続的に実施しています(全 7 回)。指導内容は主にウイルスを媒介する野鳥やネズミ等の野生動物の侵入防止対策であり、項目として防鳥ネットの破損や鶏舎の壁の隙間の確認、消毒薬である石灰等の散布等を重点的に指導しています。

当所では、今後も管内における発生を未然に防ぐよう、関係機関と連携して徹底した衛生管理を行っていきます。



農場巡回指導の様子

問合せ先

メール：[a171073@pref.yamaguchi.lg.jp](mailto:a171073@pref.yamaguchi.lg.jp) 電話：083-766-1018